

一 般 質 問 通 告 表

平成28年第2回始良市議会定例会（6月21日（火） 午前10時開会）

氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
1. 吉村 賢一	1. 地域おこし協力隊	<p>地域おこし協力隊という国庫補助事業がある。農林水産業面でやる気のある若者を対象に地方で活躍の場を準備し、1～3年派遣して、できれば定住を図ることを目的としており、高齢化が進み、地域おこしの中心になる若者が少ない中山間地域での活躍が期待される。</p> <p>(1) 市としては、地域から要望があれば取り組む覚悟はあるか。</p> <p>(2) 全国に参考になるような事例はないか。</p> <p>(3) 始良市では仮にどのような地域が想定されるか。</p>	市 長
	2. 平野部の浸水対策と水路図の管理	<p>近年、地球温暖化に伴う影響と思われる異常気象による大雨が頻発している。また人口増の勢いが衰えたとはいえ、始良市郊外耕地・空き地の宅地化や公園化などはまだ進んでいる。</p> <p>いずれにせよ、上流域、下流域をみた地域一体の安全確認のシミュレーションのないまま開発を進めることは大きな問題があるようだ。</p> <p>そこで、水路の基本的な管理について土地改良区と耕地課、土木課、都市計画課それぞれが管理しているが、どのように管理し、課題に対してどのような対策を検討しているか。</p> <p>(1) 全ての青道の管理所管は明確になっているか。</p> <p>(2) 用水路や都市下水路で今まで床下浸水、床上浸水の記録はあるか。(用水路で田に引く堰板の管理ができていない箇所はないか。)</p>	市 長

氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
		<p>(3) 市全域の排水計画・浸水対策はどうなっているか。</p> <p>(4) 各担当部署の管理図は、どのような形で整備されているか。もし、不足の場合はそれぞれいつまでに管理図を作成する予定か。</p> <p>(5) 記載内容は流量断面、流れ方向、工事年度、勾配などが必要だが、どこまで行っているか。</p> <p>(6) 平成25年12月2日に質問したが、個人敷地内に一時貯留施設を造るような指導または要望をしてもいいのではないかと思うが、その後どうなっているか。</p> <p>また、公共施設でも駐車場新設などの場合簡易な貯留施設を考えられないか。</p> <p>(7) 具体的に箱水線の西側水路からの越水の処理について、どのような対策が考えられるか。</p> <p>(8) 加音ホール北側の南塩入・須崎線沿いに西に流れる用水路は大雨時、加音ホール裏で常に越水する。どのような対策を考えているか。</p> <p>(9) 湯湾岳下の後藤塚東から豊団地への木田用水の分岐は、平成25年12月2日に質問したが、先月5月10日大雨の折も県道下柵は目いっぱいだった。国道下横断も含め拡幅検討できないのか。</p> <p>また、他に案はないか。</p> <p>(10) 重富海岸ビジターセンター駐車場建設もあり、山野一帯の瞬間の流量は増加している。水路末端砂浜海岸裏の都市下水路の橋下水門あたりは狭く、くびれているので停滞して流れが悪い。どのような対策があるか。</p>	

氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
2. 堂森 忠夫	1. 庁舎建設計画に向けて	<p>(1) 熊本地震後、宇土市役所庁舎が被害を受け、使用不能となり閉鎖中だが、始良市庁舎の建築物においても耐用年数を超えた庁舎が多いが、危険性は高いのではないか。</p> <p>現在、庁舎建設計画を推進しているが、早期実現を図るため、計画を具体的に示すべきではないか。</p> <p>(2) 庁舎建築規模や建設場所等については、将来の利便性や繁栄を考慮すると、多くの市民が興味があると思うが、市民が納得いくような計画をどのような手順で進めるのか。</p> <p>(3) 庁舎建設までは合併推進債が適用されるが、この特例債を最大に活かし、始良市の繁栄のために建設業関連のさらなる技術レベルの向上を図り、地元企業育成のために市内業者へ発注可能な始良市づくりに努められないか。</p> <p>また、近年の工事発注状況を調査すると、設備関連事業は分離発注が多くなっているが、さらなる技術の向上や管理を充実させ、安心安全な作業形態を確立するために発注の見直しを図り、市独自のランクを制定できないか。</p>	市 長
	2. 校区コミュニティ協議会の活性化について	<p>(1) 平成28年度、始良・蒲生・加治木3地区の協議会が正式にスタートし、各地区多少の温度差はあるが、少子高齢化が進む社会現象を考慮すると良い選択であったと捉える。</p> <p>しかし、地域住民にとっては、まだ不安材料も多々あると聞く。この不安を早急に解消するためには、地域の声に傾聴し改善に努め、さらに、各協議会団体が一同に協働できるような、多種多様のレクリエーション企画等はでき</p>	市 長 教育委員長

氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
	3. 国際交流について	<p>ないか問う。</p> <p>(2) 中山間地域の校区では、多くの自治会で少子高齢化が進み、数年後は自治会長を務める人材がいなくなるような状態に陥るので、校区コミュニティ協議会の活動支援の一つに、各自治会が合併しやすい環境づくりの支援に務められないか。</p> <p>また、合併した地域に対しては、自治会と自治会を結ぶ絆を強く深めるために、地域の要望等のインフラ整備(絆整備)を優先的に実施できないか。</p> <p>(3) 校区活性化のために、校区内の多くの功労者や団体等を表彰する規定強化に努めるならば、表彰された市民は喜びと感謝に応じて、さらに活発な活動を展開するようになり、元気の出る校区が誕生するのではないか。</p> <p>始良市の繁栄に貢献できるような校区づくり支援はできないか問う。</p> <p>交流人口拡大を図るなかで、外国人の観光者を呼び込む戦略として、市内に住む外国人との国際交流を深め、お互いの異文化を学ぶ国際交流を活発化できないか。</p> <p>特に近隣国の旅行者が多くみられるので、その対応のためには、お互いの信頼を築くために会話が重要である。近隣国の通訳や語学指導のボランティア講師を募り、お互いの異文化を理解し合い、おもてなしの国際交流貢献に努められないか。</p>	市 長 教育委員長
3. 神村 次郎	1. 市道・仮屋馬場通線通学路の安全	仮屋馬場通線、護国神社前の北側歩道は、石積みが歩道にせり出して通行注意	市 長 教育委員長

氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
	<p>確保について</p> <p>2. 小山田保育所の 施設整備について</p> <p>3. 災害に備えて安 心・安全な体制整備 について</p>	<p>の措置がしてあるため、柁城小学校の児童は、南側歩道へ迂回して通学している。早急な復旧が必要と考える。以下について問う。</p> <p>(1) いつ頃築造された石積みか。</p> <p>(2) 石積み、せり出しの原因は何か。</p> <p>(3) 通学路であり、高齢者・観光の方の通行もある。 長期間このような現状となっているが、これまで修復できなかったのはなぜか。</p> <p>(4)九州地方では地震が多発している。「地震の空白地帯は無い」と言われている。加治木幼稚園から加治木高等学校までの石積みは震度6強で大丈夫か。</p> <p>小山田保育所は、建築後51年が経過し老朽化が進んでおり快適な環境とはいえない施設となっている。 小山田地区の活性化を願う地区民からは、子育て世代の定住も進まないのではと心配されている。 以下について問う。</p> <p>(1) 子どもの安全、快適な園生活のためにも建替えが必要である。今後の計画を示せ。</p> <p>(2) 行政改革・実施計画では、保育園や幼稚園の公設民営化について保護者の多様なニーズに対応するため、調査研究をすることになっている。どのような調査研究がされているか具体的に示せ。</p> <p>全国で、異常気象による集中豪雨・台風・火山噴火・地震等の自然災害が発生し、大きな被害をもたらしている。この</p>	<p>市 長 教育委員長</p> <p>市 長 教育委員長</p>

氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
	<p>4. 始良市中央弓道場の整備について</p>	<p>ような自然災害から生命と財産を守り安全に安心して暮らせるために、災害に対する体制の整備について以下について問う。</p> <p>(1) 地域防災計画の作成・実施、また市の防災に関する重要事項を審議する防災会議には、多方面からの意見や考え方が求められている。女性・高齢者・障がい者等を委員として加えることはできないか。</p> <p>(2) 市総合計画には、災害発生時に物資の輸送を円滑に行うため、県都鹿児島市、市内3庁舎を結ぶ緊急輸送道路整備に努めるとあるが、路線と具体的な整備状況及び今後の計画を問う。</p> <p>(3) 同報系防災行政無線の始良、蒲生地区のデジタル化の整備が遅れている。緊急時、放送を行わなければならない時に迅速な対応ができない。早急な年次的な整備計画が必要ではないか。</p> <p>(4) 避難所生活に必要な食糧や毛布、防災活動に必要な資機材等を保管する倉庫が不足しているのではないか。備蓄倉庫の整備計画が検討されているか。</p> <p>(5) 自力で避難が難しい災害時要援護者、避難行動要支援者の登録・把握はされているか。</p> <p>行政だけでの対応は困難と思われるが、避難方法等は確立されているか。</p> <p>始良市内は、弓道の愛好家も多くこれまで各種の大会で好成績を残されている。</p> <p>市内で、加治木地区の弓道場だけが、</p>	<p>市 長 教育委員長</p>

氏名	質問事項	質問の要旨	質問の相手
		<p>加治木中学校との共同利用となっており、これまで始良市中央弓道場としての整備の要望があり陳情が採択された。今後の整備方針を問う。</p>	
4. 竹下日出志	<p>1. 災害に対応する体制の整備について</p> <p>2. 若者の政治的関心を高める動きについて</p>	<p>近年、阪神・淡路大震災、東日本大震災、そして平成28年熊本地震の発生など、甚大な被害が続いている。</p> <p>大震災からの復興とともに、防災・減災対策のさらなる強化が今こそ求められている。</p> <p>(1) 本市の地域防災計画では、災害時における高齢者や子ども、障がい者などの弱者の安全確保をどのように考えているか。</p> <p>(2) 防災会議に女性を登用する考えはないか。</p> <p>また、避難所運営について女性の声を反映する仕組みをどのように考えるか。</p> <p>(3) 指定避難所の施設の改修、定期的な検証や補強で、耐震性を維持、強化することは考えないか。</p> <p>(4) 防災に対する教育及び啓発活動を充実するため、手軽に持ち歩ける防災ハンドブックを作成・活用する考えはないか。</p> <p>(5) 携帯電話が身近なものになり、公衆電話の設置台数が減少していることから、使ったことのない子どもたちも多い。いざという時に備えてもらうために使い方を学ぶ教室を実施する考えはないか。</p> <p>18歳選挙権が実現する今夏の参院選を前に、若者の政治的関心を高める動きに注目が集まっている。少子高齢化が急</p>	<p>市長 教育委員長</p> <p>市長 教育委員長</p>

氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
	<p>3. 食品ロスの削減に向けての取組みについて</p>	<p>速に進む日本で若者の政治離れが進行すれば、若者の政治的影響力は低下し、社会の沈滞化に繋がる。若者の政策形成過程への参画を促進するなど、若者が社会における影響力を実感できるような取組みを積極的に進めることが重要である。</p> <p>愛知県の新城市では、平成27年4月から「新城市若者議会条例」に基づき「新城市若者議会」を開催し、若者の政治参画を推進している。本市でも条例を制定し、「始良市若者議会」を開催する考えはないか。</p> <p>食べられる状態なのに捨てられる「食品ロス」は家庭やスーパー、ホテルやレストランなどあらゆる場所で見受けられる。農林水産省によると、日本では年間2,801万トンの食品廃棄物が発生しており、このうちの4割近い642万トンが食品ロスと推計されている。</p> <p>(1) 本市でも、学校や幼稚園、保育所などの教育施設における学校給食や食育・環境教育などを通して、食品ロス削減のための啓発を進める考えはないか。</p> <p>(2) 家庭における食品在庫の適切な管理や食材の有効利用の取組みをはじめ、飲食店等における「飲食店で残さず食べる運動」や「持ち帰り運動」の展開など、市民、事業者が一体となった食品ロス削減に向けて取組を進める考えはないか。</p>	<p>市 長 教育委員長</p>
<p>5. 峯下 洋</p>	<p>1. 不登校児童生徒に対する対応について</p>	<p>現在の不登校生徒児童の現状とその対処・指導方法について問う。また、長期不登校生徒児童の今後の対策について問う。</p>	<p>教育委員長</p>

氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
	<p>2. 下水・排水整備について</p>	<p>(1) 各地区で高齢化が進み、下水掃除が困難となっている地区が増えているが、行政としての対応策を問う。</p> <p>(2) 下水・排水溝の定期的な点検整備等を行っているか問う。</p>	<p>市 長</p>
	<p>3. 松原なぎさ小学校通学路の整備について</p>	<p>「松原なぎさ小学校の通学路」について、平成26年第2回定例会で変形交差点の是正と危険箇所への信号機設置等について、道路管理者や始良警察署にお願いしているとの回答を得ているが、まだ変形交差点の是正がなされていない。その後の行政の取組みについて問う。</p>	<p>市 長 教育委員長</p>
	<p>4. 始良市独自の特別区導入について</p>	<p>国は「千葉市ドローン特区」や「福岡創業特区」などを設置し、地域の活性化を図っているが、始良市でも校区単位でそのような特別区をつくる考えはないか問う。</p> <p>また、先日、テレビでドローンを使って鳥獣被害に対応している地域を紹介していたが、先般の「議会と語る会」でも鳥獣被害に苦慮している旨の意見があった。行政の取組みについて問う。</p>	<p>市 長</p>

